

印刷年月日:2021年05月24日  
初版年月日:2002年12月19日  
改版年月日:2017年08月08日

# 安全データシート

SDS No. 16505

## 1. 化学品及び会社情報

製品名: クリレス ミニ505

会社名: 栗田工業株式会社  
住所: 東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパークイースト  
担当部門: 品質保証部

電話番号: 03-6743-5020  
FAX番号: 03-3319-2026

緊急連絡先: クリタ関西株式会社  
緊急連絡先電話番号: 06-4391-3431  
推奨用途及び使用上の制限: 消泡剤  
\* 通常のお問い合わせは、緊急連絡先へお願いします。

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

#### 健康有害性

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2



#### 注意喚起語 危険有害性情報

警告  
臓器の障害の恐れ  
長期又は反復暴露による臓器障害恐れ

#### 注意書き 安全対策

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
取扱後はよく手を洗うこと。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

ばく露した時または気分が悪い時は、医師に連絡すること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

確実に保管すること。紛失・盗難に気をつけること。

都道府県の認可を受けた廃棄物処理業者に委託して廃棄すること。

#### 応急措置

#### 保管 廃棄

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:	混合物	含有量(%)
化学名又は一般名	化学式	
脂肪酸エステル化合物	非開示	非開示
非イオン性界面活性剤	非開示	非開示
シリコンオイル	非開示	非開示
ケイ酸化合物	非開示	非開示

化学名又は一般名	化審法番号	CAS No.	安衛法番号
脂肪酸エステル化合物	非開示	非開示	
非イオン性界面活性剤	非開示	非開示	
シリコンオイル	非開示	非開示	
ケイ酸化合物	非開示	非開示	

危険有害不純物	分析結果	検出限界	分析方法
総水銀(Hg)	検出せず	0.01mg/kg Hg	還元気化原子吸光度法
ヒ素(As2O3)	検出せず	0.1mg/kg As2O3	DDTC-Ag吸光度法
鉛(Pb)	検出せず	0.05mg/kg Pb	原子吸光度法
シアン(CN)	検出せず	0.1mg/kg CN	ピリジンピラゾロン吸光度法
総クロム(Cr)	検出せず	0.5mg/kg Cr	ジフェニカルハイドロキソン吸光度法
カドミウム(Cd)	検出せず	0.01mg/kg Cd	原子吸光度法

## 4.応急措置

## ◆情報◆

吸入した場合	ミストを吸入すると、気道の刺激を起こすことがある。空気の新鮮な場所に移し、うがいをし、咳や痛みが残れば、医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	皮膚に付くと炎症を起こすことがある。触れた部位を、石鹼と多量の水で洗い流す。汚染した衣服は直ちに脱ぎ、その部分を石鹼と多量の水で洗い流す。炎症、痛みなどが残れば、医師の手当を受ける。
眼に入った場合	眼に入ると、刺激を与え痛みを起こすことがある。直ちに、流水で15分以上洗眼し、その後必ず医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合	口・のど・胃を刺激し、嘔吐・腹痛・下痢などを起こすことがある。直ぐに医師の治療を受けて下さい。もし飲み込んだ場合は、医師の指示があるまで無理に嘔吐させない。

## 5.火災時の措置

消火方法	製品には引火点はないが、高温にさらされて水が蒸発すると引火することがある。火元から遠ざけるか、移動が困難な場合は水で冷却すること。
消火剤	二酸化炭素、粉末、アルコフォーム、水噴霧
使ってはならない消火剤	

## 6.漏出時の措置

漏出時の措置	大量に漏洩した場合は、できるだけ容器に回収する。少量の漏洩の場合はウエスで拭き取り、水で洗い流す。
除去方法	保護マスク、保護眼鏡、長袖の作業着、ゴム手袋などを着用して作業する。
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	
環境に対する注意事項	
封じ込め及び浄化の方法及び機材	

## 7.取扱い及び保管上の注意

【取扱い】	吸い込んだり、眼・皮膚に触れないように、保護マスク・保護眼鏡・長袖の作業衣・ゴム手袋等を着用して作業すること。
注意事項	使用済みの容器を飲料用、その他の用途に使用しないこと。添加方法は、所定量を原液又は清水に希釈して発泡箇所添加到する。希釈作業時は希釈液を強く振り混ぜたりエアバブリングしたりせず緩く攪拌する。希釈液は長く放置しないこと。
技術的対策	
安全取扱注意事項、接触回避	
【保管】	使用時以外は直射日光を避け、換気のある冷暗所に密閉保管する。凍結すると解凍しても製品性状が変質する場合がありますので、冬季は暖かい室内に保管すること。
安全な保管条件	
安全な容器包装材料	

## 8.ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない
設備対策	特になし
保護具	
呼吸用保護具	保護マスク着用
手の保護具	ポリ塩化ビニール製あるいは合成ゴム製の手袋着用
眼の保護具	保護眼鏡着用
皮膚及び身体の保護具	長袖の作業衣着用

## 9.物理的及び化学的性質

色	乳白色
形状	エマルション
臭い	

pH	6.2～8.2(20℃)
融点・凝固点	0℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	
引火点	なし
爆発範囲 上限 下限	爆発範囲上限: 爆発範囲下限:
蒸気圧	
比重	0.99～1.03(20℃)
溶解度	
n-オクタノール／水分配係数	
自然発火温度	
分解温度	
粘度	100～500mPa・s(25℃)(参考値)
CODMn量	3.4%
BOD	2.2%
全窒素含有量(T-N)%	
全リン含有量(T-P)%	
その他データ	

## 10.安定性及び反応性

反応性	
化学的安定性	通常の取り扱い上では反応性はなく安定である。
特定条件下で生じる危険有害反応可能性	特になし。
避けるべき条件	有効成分を水に分散させた製品のため、鉄材質は腐食するので避ける。
混触危険物質	
危険有害な分解生成物	特になし。

## 11.有害性情報

急性毒性	LD50:ラット(経口):5000mg/kg以上(類似品データからの推定値)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚に付くと炎症を起こすことがある。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	眼に入ると、炎症を起こすことがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	
発がん性	
生殖毒性	
特定標的臓器毒性、単回ばく露	
特定標的臓器毒性、反復ばく露	
吸引性呼吸器有害性	
その他の有害性	

## 12.環境影響情報

生態毒性	LC50:ヒメダカ(24)時間:3400mg/L
残留性・分解性	
生体蓄積性	
土壌中の移動性	
オゾン層への有害性	

## 13.廃棄上の注意

(残余廃棄物)の廃棄上の注意	産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。 流出・漏れ・飛散物は排水基準値以内に入るように、排水処理装置で処理する。
(汚染容器・包装)の廃棄上の注意	活性汚泥装置があるときはDO低下の恐れがあるので少量ずつ流す。 内容物を完全に除去してから処分する。

## 14.輸送上の注意

国際規制によるコード及び分類に関する情報	国連分類:分類の定義上危険有害物に該当しない。
容器等級	
海洋汚染物質	
海上輸送コード(IMDGコード)	
航空輸送コード	
その他	容器が破損しないようにし、水ぬれや乱暴な取扱いを避ける。

## 15.適用法令

消防法	該当なし
毒物及び劇物取締法	該当なし
化学兵器禁止法	該当なし
輸出入貿易管理令	該当なし
労働安全衛生法	該当なし
船舶安全法	該当なし
航空法	該当なし
港則法	該当なし
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	該当なし

## 16.その他の情報

本製品は、PRTR法に該当しません。また、環境ホルモン物質(環境省「環境ホルモン戦略計画SPEED'98」(2000年11月版)表3-1記載の65物質群)を含有していません。組成、成分情報で、「非開示」と記載されている化学物質は、日本国における法令による通知義務のない化学物質です。従って、企業秘密による「非開示」が許されています。

記載内容は、本シート作成時に入手可能な資料、情報、データに基づいておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証を成すものではありません。

この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。

また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

本シートは、日本国内法規を基準に作成したものです。

以上